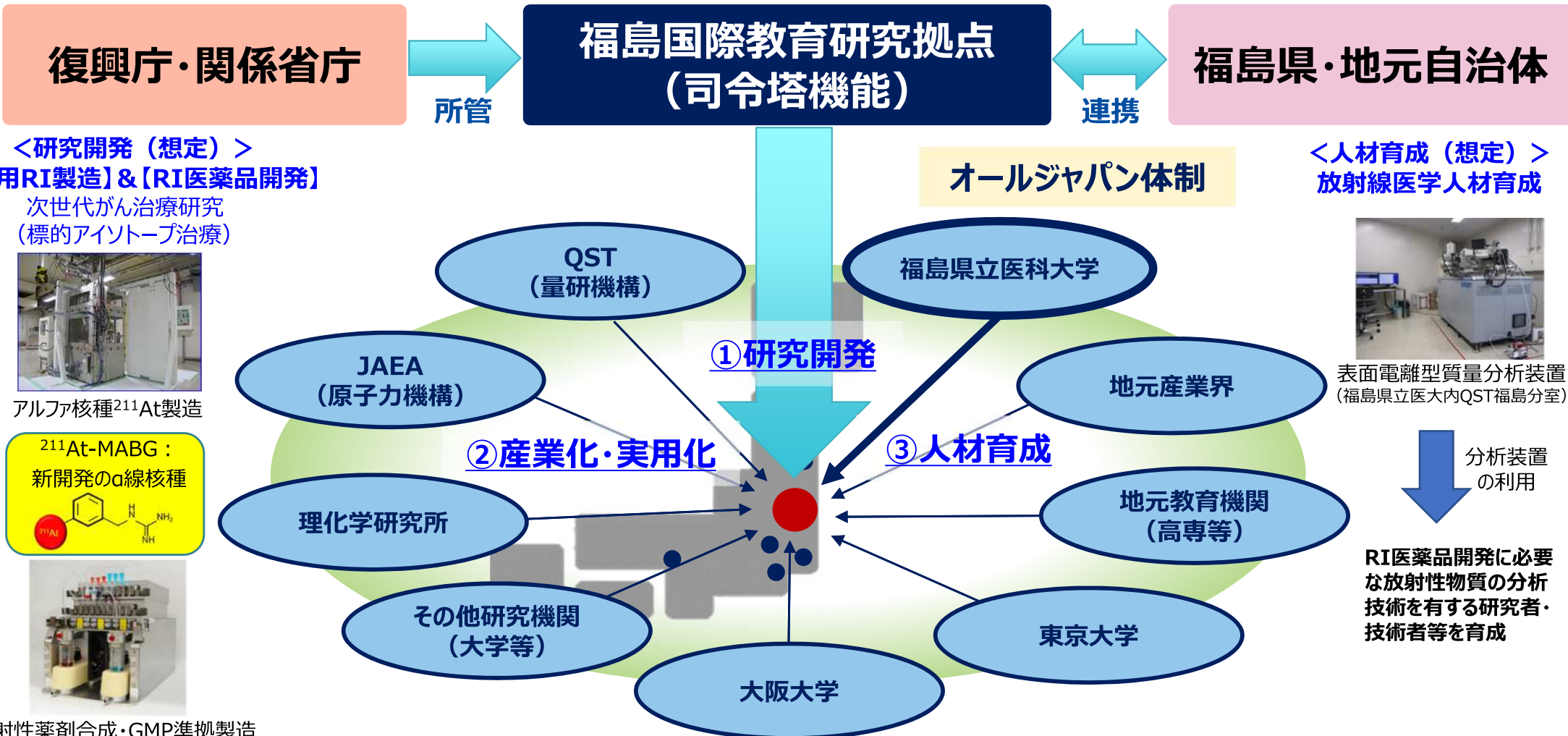


- ❑ 福島の創造的復興の中核を担う福島国際教育研究拠点が、その司令塔機能を発揮し、復興庁・関係府省庁及び福島県・地元自治体と共に、放射線科学・創薬医療分野における①研究開発、②産業化・実用化、③人材育成の3つの取組を一体的に実施。
- ❑ 放射線科学の国内ネットワークを構築してオールジャパンの連携・支援による研究拠点化を進めるとともに、当初はファンディングにより革新的な研究開発課題からスタートして拠点における研究者・職員の体制を整備し、インハウス研究で実施する方がより効率的・効果的な段階に進んだ研究開発課題から、インハウス研究への移行・加速に順次着手する。
- ❑ なお、特に創薬医療分野においては、RI医薬品の研究開発の実績を有し、研究シーズや加速器等の創薬基盤が整備された福島県立医科大学を軸とすることが、福島発の産業化・実用化をいち早く実現するために効果的。



＜研究開発 (想定)＞  
 【有用RI製造】&【RI医薬品開発】  
 次世代がん治療研究  
 (標的アイソトープ治療)



アルファ核種<sup>211</sup>At製造



放射性薬剤合成・GMP準拠製造

＜人材育成 (想定)＞  
 放射線医学人材育成



表面電離型質量分析装置  
 (福島県立医大内QST福島分室)

→ “福島創造的復興”の実現 & “技術立国復活の狼煙”を上げる